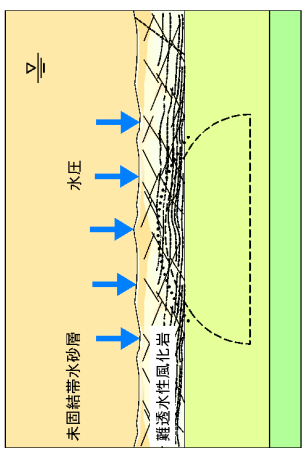
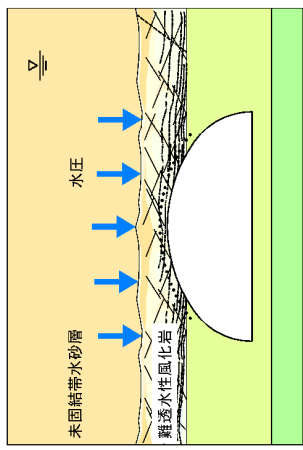
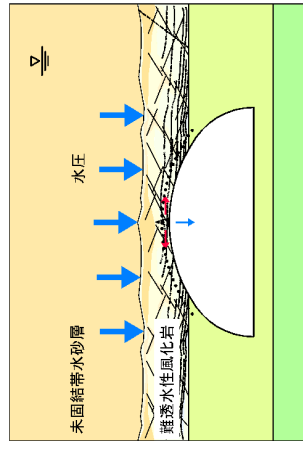
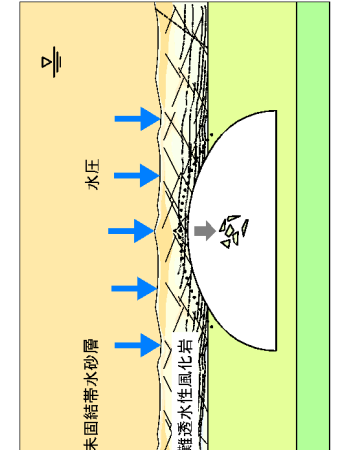
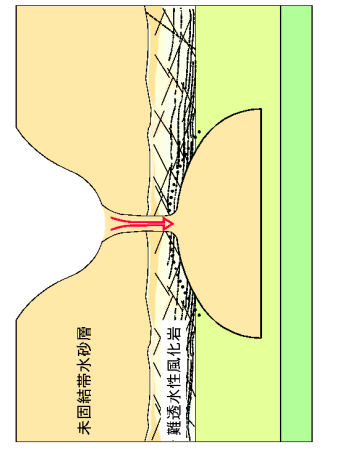


事故の発生メカニズム

要因分析を踏まえた道路陥没事故の発生メカニズム(案)

<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 
<ul style="list-style-type: none"> 難透水性風化岩の上部が強風化、低強度となっている。 未固結帯水砂層からは水圧が作用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 未固結帯水砂層の地下水に対して、上部の強風化、低強度部を薄く残し、トンネルが掘削される。 	<ul style="list-style-type: none"> 残った薄い強風化、低強度部に水圧が作用し、難透水性風化岩に緩みや亀裂が進展し始める。または、潜在的弱部に水みちが形成される。
<p>④</p> 	<p>⑤</p> 	
<ul style="list-style-type: none"> 連続的な剥落、漏水を伴いながら、難透水性風化岩の破壊が進行する。 	<ul style="list-style-type: none"> 未固結帯水砂層が地下水とともにトンネルに流入し、道路陥没に至る。 	